

事業種類	地すべり対策		事業名	急傾斜地崩壊防止対策			
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	こいちにし 小市西		工期 (年度)	当初	H16 ~ H18
当回事業費	150,000 千円		費用対 効果	当初		—	実績
最終事業費	250,548 千円			評価時	—	完了後経過年数	5年
事業化の目的	平成16年10月20日に斜面崩壊が発生し、法面下部の国道19号などに流出し被害をもたらしたため、崩落対策が必要となり法面保護工を実施した。						
事業等経過	当初計画内容	法面保護工 L=264m					
	最終事業内容	法面保護工 L=264m					
	変更理由	現地の地質状況により、一部工法変更する必要なブロックがあったため、工事費が増え工期が伸びた。					
評価項目							ランク
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)							B
完成後、平成16年の崩落原因となった24時間最大雨量を超える降雨は発生していないが、当時の時間最大雨量15mmを越える降雨は完成後、幾度も発生している。しかし保全対象への影響は見られなかった。							
事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:大きな影響なし C:影響が大きい)							B
環境への影響に対する住民の意見では「概ね良くなった」の回答が大半。							
施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない)							B
長野県が必要な維持管理を行っている。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							A
工事の必要性、重要度及び満足度についてアンケートの結果、概ね9割の方が評価している。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							A
特に改善の必要はないと思われる。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している —:特になし)							—
特になし。							
部意見	事業の実施により法面の安定が図られた。住民アンケートの結果、概ね評価されており、事業効果は高いと思われる。		行政改革課意見	斜面崩壊は法面保護工により復旧されており、事業の目的を達成している。			
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
アンケートでは、事業の必要性、重要度及び満足度について評価をいただいているが、草刈り等の維持管理に対して要望がある。工事後の施設の維持管理について、地域住民の積極的な参加を促すような仕組み等を検討する必要がある。							

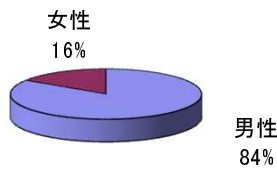
アンケートの方法及び対象

- ・事業説明会の通知をした皆様及び保全対象区域内の30人対象
- ・郵送によりアンケート用紙を配布し、郵送で回収

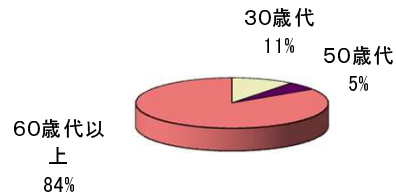
配布数 30部
 回収数 19部
 回収率 63% (男性 84% 女性 16%)

アンケート結果

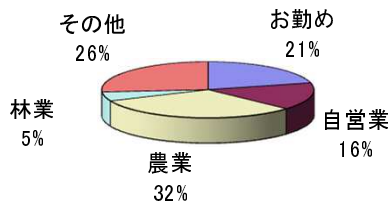
◆ 回答者の性別



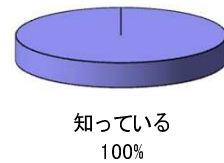
◆ 回答者の年齢



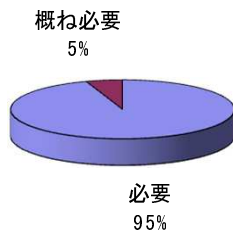
◆ 回答者の職業



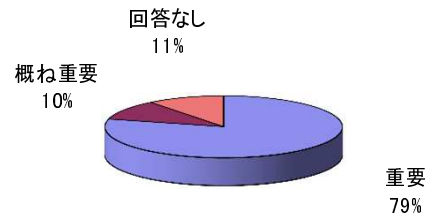
◆ 工事箇所はご存知でしたか



◆ 工事の必要性



◆ 工事の重要性



主な意見

○ 工事は(概ね)必要

- ・国道に土が流れる前に全て修繕工事してほしい。
- ・自然景観上多少問題あるが、災害防止のため必要。
- ・安全が確保された。
- ・畑として手入れが出来そう。
- ・土砂崩れの恐れがあるため。
- ・地域住民にとって重要である。
- ・一帯が裾花凝灰岩層の露出地域であり、過去にも崩落した経緯がある。
- ・安全のため。
- ・防災になる。
- ・大規模な土砂崩れが起きれば被害にあいそうだから。
- ・今でも山側の方で小さな土砂崩れがあり工事の所で止まっています。

○ 工事は(概ね)重要

- ・大きな土砂崩れがおきて工事の場所を越さなければ良いかと思っています。
- ・R19の確保。
- ・安全のため。
- ・崩落すれば、国道19号線が不通になるほか、民家も危険になる。
- ・地域道路環境の維持保全のためにも重要である。
- ・幹線道路も通っており、土砂崩れ等があった場合、生活面で多くの犠牲、差しさわりが出てしまう。
- ・安全が確保された。
- ・災害防止のためやむをえない。
- ・安茂里小市の急傾斜地崩壊対策は、小市国道の北側は全てやってください。
- ・幹線道路(国道19号線)を守ることが出来る。

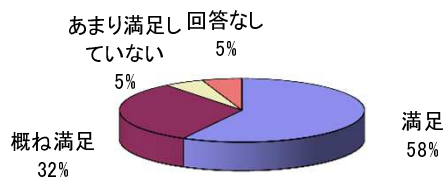
アンケートの方法及び対象

- ・事業説明会の通知をした皆様及び保全対象区域内の30人対象
- ・郵送によりアンケート用紙を配布し、郵送で回収

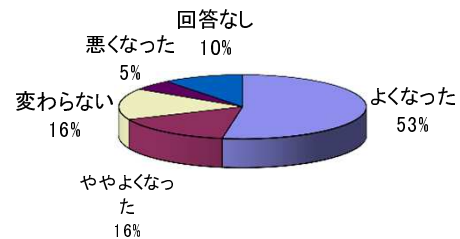
配布数 30部
回収数 19部
回収率 63% (男性 84% 女性 16%)

アンケート結果

◆ 今回の事業の満足度



◆ 今回の事業による自然環境の変化



主な意見

- 事業に(概ね)満足している
 - ・大規模な土砂崩れの防止につながる。
 - ・土砂崩れの心配が少なくなりました。
 - ・安全、安心。
 - ・これで災害を防ぐことができるかどうかわからないため。
 - ・砂が崩れない。
 - ・コンクリート吹きつけ部、緑が多くなってきているので見た目は当初よりよくなってきている。
- 事業に(あまり)満足していない
 - ・もう少し全体的にやってほしい。

- 自然環境は(概ね)良くなった
 - ・緑が復元し施行された。構造物等が目立たなくなった。コンクリートや策の色も目立たないよう工夫されていると思う。
 - ・コンクリートの升目むき出しのところも次第に緑化が進み、自然になじんできている。
 - ・アレチウリが少なくなった。木が少なくツルものが多い。
 - ・土砂崩れの心配はなくなりましたが、後の耕作に困っています。

◆ 当該事業についてその他の意見・要望等

- ・工事で畑の長年堆肥など入れて作った良い地所の土を使って、その後に石や岩のかけらなどいっぱい入った土を入れられ本当に困っています。工事人は〇〇建設で仕事はその下の会社です。後になり気づいた事で本当に困っています。何とかしてください。
- ・R19の歩道(小市信号機、山側)がほしい。1mに足りないところが多い。工事箇所にも木を植えて、小鳥の姿が見られるとなお良いと思う。
- ・草刈をやってください。お願いします。
- ・これからも景観に配慮しながら安心して住める環境のためにご努力いただきたいと思ひます。
- ・別件の工事で気づいたことですが、農地を工事用仮設道路として使用した 後も、(現況復帰)農地として作物を作れるような(石等入っていない)良い土を入れてほしい。
- ・このような崩壊しやすい斜面はまだ多くあるので、積極的に事業を進めてほしい。

施工前写真



施工後(現況)写真

